

電池アラームが聞こえたら

補聴器の電池残量が減り、電圧が下がってくると電池の交換を促すためにアラーム音、または音声でお知らせします。このお知らせ音が聞こえましたら、電池を交換していただくことをお勧めします。

アラーム音（音声）は、余裕をもってお知らせしますので、アラーム音（音声）が聞こえてからすぐに電池がなくなるわけではありません。

しかし、アラーム音（音声）が聞こえてから電池がなくなるまでの時間は、お客様の使用状況、電池の状態により変化します。

アラーム音（音声）が聞こえましたら、交換用の新しい電池をご用意くださるようお願いいたします。

アラーム音（音声）が聞こえた後も、さらに使い続けると、補聴器の動作が不安定になり、雑音聞こえる場合があります。補聴器のスイッチを入れた瞬間は電池電圧が十分であっても、音が出始めると電圧が下がったり、再び上がったりして、動作が不安定になることもあります。

不安定な動作で雑音を出さないという意味でも、アラーム音（音声）でお知らせしていますので、このアラーム音（音声）に気付かれましたら、早めに電池を交換していただくようお願いいたします。

また、アラーム音（音声）でお知らせするのは基本的に一度ですが、補聴器の電源を入れなおすと、再度お知らせするようになっていきます。お使いの状況によっては、繰り返しアラーム音（音声）が聞こえる場合もあり得ます。

